

水稲直播栽培特報(第4号)
～ カルパー&鉄コーティング ～

平成30年7月
なのはな農業協同組合
富山農林振興センター

本年の直播コシヒカリは、平年に比べ草丈は短く、茎数は圃場毎にバラつきが大きくなっており、間もなく幼穂形成期を迎えます。

高品質米を目指し、引き続き適切な水管理を行うとともに、病虫害防除を徹底しましょう。

1 水管理

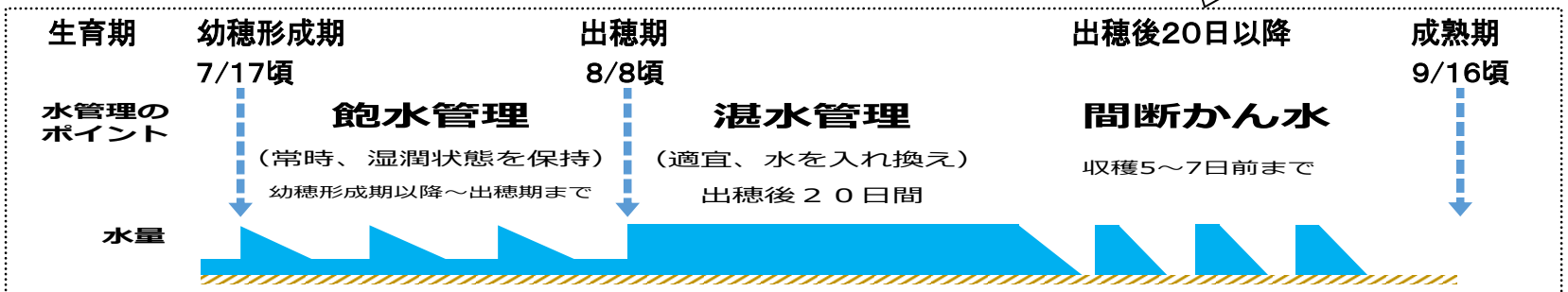
稲体の活力維持のため、生育時期に応じた水管理を行いましょう。

<水管理のポイント>

- 幼穂形成期から出穂期まで・・・足跡に水たまりが残る程度に「**飽水管理**」
- 出穂後20日間・・・・・・・・・常時水が溜まっている「**湛水管理**」
- 刈取りの5～7日前まで・・・・・・・・・落水を急がず「**間断かん水**」

台風が近づくなど、
フェーンが予想される場合は、
事前に湛水！！

■水管理のイメージ■



2 追加穂肥

《※肥効調節型基肥肥料施用ほ場への追加穂肥対応》

出穂7～10日前頃に**必ず葉色を確認**し、葉色3.8(砂壤土は4.0)を下回る場合は、速やかに追肥3号で7kg/10aを施用し、穂揃期の葉色を4.2～4.5(砂壤土は4.5)へ誘導しましょう。

なお、鉄コーティング直播は倒伏しやすいので、慎重に判断しましょう。

3 病虫害防除

斑点米等による品質低下を防ぐため、カメムシ類等の防除を徹底しましょう。

防除時期 (コシヒカリ8月8日出穂の場合)		主な 対象病虫害	農薬名	10a 当たり 散布量
生育ステージ	時期の目安			
穂揃期	8月 11～13 日頃 (出穂3～5日後頃)	いもち病 カメムシ類	ビームキラップジョーカー粉剤 DL	3～4kg
			ビームキラップジョーカーフロアブル	1,000 倍 150ℓ
傾穂期	8月 18～20 日頃 (穂揃期防除の7日後頃)	カメムシ類	トレボンスター粉剤 DL	3～4kg
			トレボンスターフロアブル	1,000 倍 150ℓ

カメムシ類
対策として
必ず防除し
ましょう。

※前年に紋枯病が多発した圃場は、出穂前に発生状況を確認し、必要に応じて防除を行いましょう。

穂ばらみ期 ～出穂直前	7月 28～30 日頃 (出穂10日前頃)	紋枯病	バリダシン粉剤DL	3～4kg
			モンカットフロアブル	1,000 倍 150ℓ

<留意事項>

- 防除の際は農薬の使用基準を正しく守るとともに、農薬飛散防止のため、風のない時に散布しましょう。
- ほ場毎に生育状況を確認して適期に防除しましょう。